

来月の消費予報

新型コロナウイルスの影響は、女性とファミリー層で顕著。 「買いたい・外出したいができない」状況が生まれている

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20~69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。※3月初旬に聴取(詳細はP5)

4月の消費意欲指数は45.3点。前月比+0.2ポイント、前年比-1.3ポイントと、前月からは横ばい、前年からはやや低下しました。

4月の消費意欲指数



【前月比】

【前年比】

+0.2 ポイント

-1.3 ポイント

■ : 前月比/前年比で上昇 ■ : 前月比/前年比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(4月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

カテゴリー別 消費意向

【前月比】

【前年比】



★ UP : 前月比/前年比で20人以上増加 ● DOWN : 前月比/前年比で20人以上減少

「来月(4月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ・利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

4月のポイント

Point 1 : 新型コロナウイルスの影響で、女性とファミリー層の意欲が低下

4月は例年、3月からの変動が少ない月で、今年も前月比は+0.2ポイントと横ばい。前年比も全体では-1.3ポイントとやや低下するに留まっていますが、属性による差が大きくなりました。性別で見ると、男性では前月比+2.5ポイント・前年比+0.3ポイントとなったのに対して、女性は前月比-2.1ポイント・前年比-2.9ポイントと低下。年代別では、30代で前月比-2.0ポイント・前年比-4.2ポイントと落ち込みが大きくなっています。

消費意欲指数の理由(自由回答)をみると、「新生活、新年度、新学期準備」(19年4月66件→20年4月34件)、「欲しいもの、出費予定がある」(19年4月80件→20年4月57件)といった意見が前年から大幅に減少。また「感染が不安なので出かけたくない」などの新型コロナウイルスに由来する消費へのネガティブな意見が激増していますが(20年3月17件→20年4月251件)、内訳をみると男性109件・女性142件と女性の方が多く、女性142件のうち子どものいる人が94件を占めています。新型コロナウイルスの流行は、女性やファミリー層の消費にとって大きなブレーキとなりそうです。

Point 2 : 「買いたい・外出したい気持ちはあるができない」というジレンマ

新型コロナウイルスに関しては、意欲の減少や外出控え、旅行・イベントの中止、収入減、先行き不安感といったネガティブな意見(251件)だけでなく、「出かけられないのでネットショッピングをしたい」「こんな時だからこそ経済を回したい」といったポジティブな意見(38件)まで、様々な意見が挙がっています。ネガティブな意見のほうが圧倒的に多いものの、指数の低下が大きい女性と30代でも、2019年10月の消費税増税時ほどには低下していません(P3補足資料②参照)。

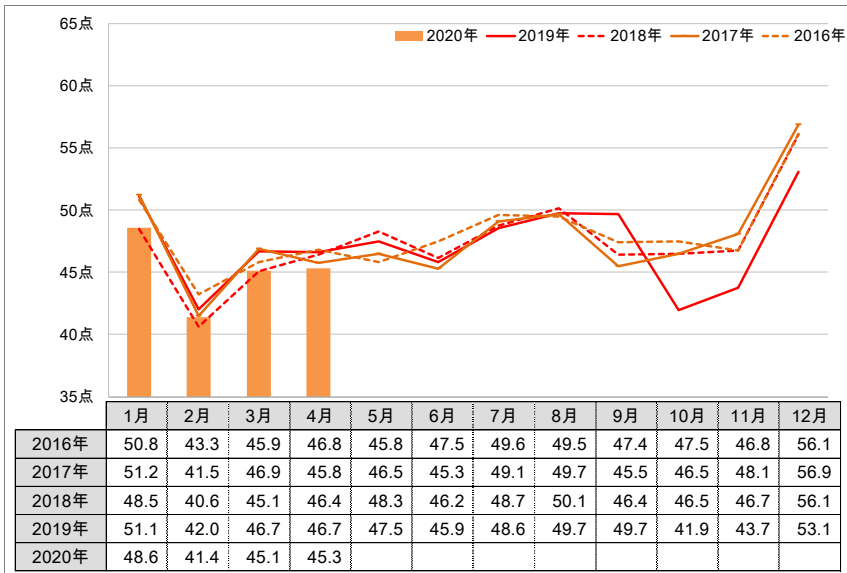
背景として、「服を買いたい」(19年4月61件→20年4月61件)という意見は前年から減っていない、「特に買いたいもの・利用したいサービス」でも前年並みかプラスとなっているものも多いなど、消費したいという気持ちは必ずしもなくなっていないものの、現実として消費や外出ができる状況にないと捉えている人が多いことが考えられます。

消費意欲指数

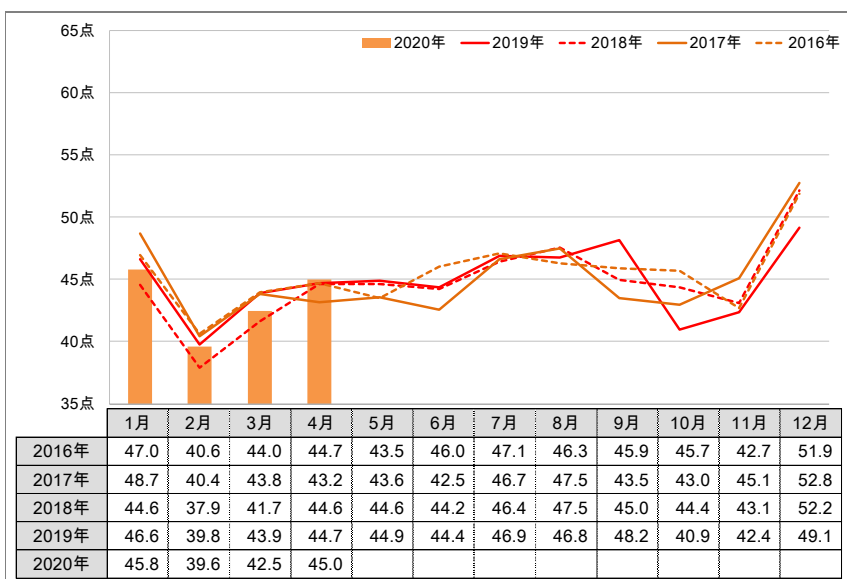
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(4月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

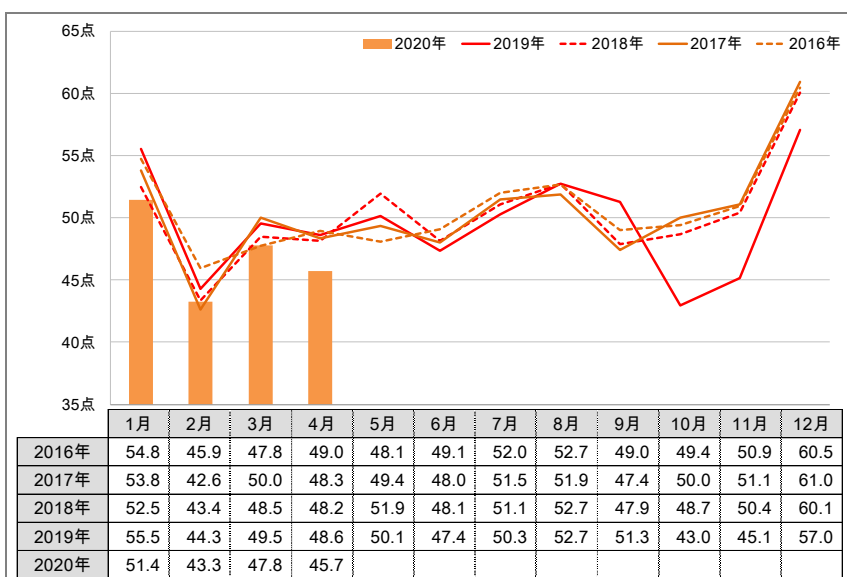
【全体】



【男性】



【女性】



■ 消費意欲指数 層別比較 (2019年10月消費税増税時との比較)

	(点) (pt) (pt)			(点) (pt) (pt)		
	2020年4月	前月比	前年比	2019年10月 ※消費税増税	前月比	前年比
全体	45.3	0.2	-1.3	41.9	-7.8	-4.6
男性	45.0	2.5	0.3	40.9	-7.2	-3.4
女性	45.7	-2.1	-2.9	43.0	-8.3	-5.7
20代	47.0	0.5	-0.7	42.8	-9.3	-7.5
30代	45.5	-2.0	-4.2	38.5	-10.9	-7.7
40代	44.9	0.2	-1.3	39.5	-8.8	-5.9
50代	45.1	1.7	0.2	42.9	-5.1	0.0
60代	44.6	0.8	-0.5	47.0	-4.7	-1.6

■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q. (消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【新型コロナウイルス関連(消費にネガティブな意見)】>

- ・新型コロナウイルスの影響で買う気にならないから(50点・男性26歳・岐阜県)
- ・買いたいものはたくさんあるが、このご時世で外に出ても非難されるので家でゆっくりしたい(50点・女性24歳・愛知県)
- ・外出を控えているのと、世の中が停滞しているので、色々守りに入っておきたい(30点・男性35歳・千葉県)
- ・新型コロナウイルスによる自粛で収入が減ったため(40点・女性35歳・東京都)
- ・新型コロナウイルスの影響で極力で外に出ないと思う(20点・男性42歳・東京都)
- ・トイレットペーパーやハンドソープのデマ情報で普段購入しないものをたくさん買い込んだので、4月以降は財布の紐を締めて冷静になる(10点・女性49歳・千葉県)
- ・新型コロナウイルスの影響で先行きが非常に不透明であるため(20点・男性50歳・東京都)
- ・新型コロナウイルスの影響で我が家の経済状況が悪くなったので(30点・男性52歳・愛知県)
- ・新型コロナウイルスの関係で収入が減少し外出もままならない状態なのと、昨年の消費税の増税により痛めつけられ体力がなくなってしまった(10点・男性65歳・東京都)
- ・新型コロナウイルスの流行が終結するまで外出の計画もたてられないし、自宅にいただけなので外食費や洋服も必要ない(30点・女性67歳・大阪府)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【新型コロナウイルス関連(消費にポジティブな意見)】>

- ・新型コロナウイルスの影響でストレスが溜まっているから(80点・男性30歳・岐阜県)
- ・今月は新型コロナウイルスの影響で外出できていないため、春物ファッションなど気になるものが多い(80点・女性33歳・埼玉県)
- ・新型コロナウイルスの影響で外出を控えず、望まなくてもある程度買い溜めをしておくべきではないため(50点・男性48歳・東京都)
- ・自粛モードで購入したいものも手に入りづらい状況なので、かなり物欲は高まっている(70点・女性41歳・神奈川県)
- ・春は気候も良くなるし、子どもの休校と春休みが終わって1人の時間ができ、ゆっくり買い物したくなると思うから(100点・女性42歳・愛知県)
- ・新型コロナウイルスの影響で外出が減るので、ネットを利用した消費が増えると思うから(90点・男性55歳・愛知県)
- ・暇つぶしに本やゲームを購入すると思う。新型コロナウイルスの影響で図書館の休館がいつまで続くかわからないのもある(70点・女性52歳・大阪府)
- ・新型コロナウイルスの流行がそろそろ落ち着くと思うから(80点・男性67歳・大阪府)
- ・新型コロナウイルスが収束したら美味しい料理を食べに行きたいし、旅行もどんどん行きたいから(85点・女性67歳・千葉県)

()内点数:消費意欲指数

(■参考) 調査時期(3月5日～9日)における新型コロナウイルス周りの動き

- 2月26日 首相が今後2週間のイベント自粛を要請
- 2月27日 首相が全国の小中学校・高等学校・特別支援学校について、3月2日から春休みまで臨時休校を要請
- 3月2日 全国の小中学校・高等学校・特別支援学校で臨時休校開始

特に買いたいモノ・利用したいサービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(4月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2020年4月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	23.2	-2.8	-1.5
男性	23.6	+0.6	-0.1
女性	22.8	-6.2	-2.8

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(348人)

順位	カテゴリ	4月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	193	- 7	-16
2	食品	142	-20	- 3
3	外食	125	-27	- 6
4	飲料	119	+12	+12
5	旅行	118	-40	-34
6	化粧品	99	- 8	+ 7
7	家電・A V	95	±0	- 8
7	書籍・エンタメ	95	- 7	+ 4
7	レジャー	95	-16	- 2
10	理美容	88	- 6	+11
11	日用品	72	-12	- 3
12	装飾品	70	+ 5	+14
13	パソコン・タブレット・周辺機器	54	- 6	- 1
14	インテリア用品	53	- 6	- 9
15	スマートフォン・携帯電話	52	- 5	+ 9
16	車・バイク	29	- 2	- 6

参考:男性(178人)

順位	カテゴリ	4月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	87	+22	+13
2	食品	64	- 2	- 5
3	旅行	63	- 8	-15
4	書籍・エンタメ	61	+11	+11
5	家電・A V	59	+ 8	- 5
6	飲料	57	+ 6	±0
6	外食	57	- 8	+ 1
8	レジャー	42	- 9	- 2
9	パソコン・タブレット・周辺機器	39	±0	±0
10	装飾品	38	+ 6	+11
11	スマートフォン・携帯電話	30	- 6	+ 2
12	車・バイク	24	- 2	- 6
13	日用品	23	- 7	- 7
13	理美容	23	±0	+ 3
15	インテリア用品	20	- 4	-11
16	化粧品	19	+ 5	+ 4

参考:女性(170人)

順位	カテゴリ	4月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	106	-29	-29
2	化粧品	80	-13	+ 3
3	食品	78	-18	+ 2
4	外食	68	-19	- 7
5	理美容	65	- 6	+ 8
6	飲料	62	+ 6	+12
7	旅行	55	-32	-19
8	レジャー	53	- 7	±0
9	日用品	49	- 5	+ 4
10	家電・A V	36	- 8	- 3
11	書籍・エンタメ	34	-18	- 7
12	インテリア用品	33	- 2	+ 2
13	装飾品	32	- 1	+ 3
14	スマートフォン・携帯電話	22	+ 1	+ 7
15	パソコン・タブレット・周辺機器	15	- 6	- 1
16	車・バイク	5	±0	±0

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

<全体にのみ下記基準で色付け>

:前月比/前年比で20人以上増加

:前月比/前年比で20人以上減少

調査概要

■ 質問項目(質問文)

[消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(4月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)
また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

[特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(4月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)
特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

調査概要 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

調査地域 ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

調査対象者 20～69歳の男女

対象者割付 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

サンプル数 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	124	147	190	154	140	755
女性	119	143	186	150	147	745
合計	243	290	376	304	287	1,500

調査方法 インターネット調査

調査時期 2020年3月5日(木)～9日(月)(2012年4月から調査開始/毎月上旬に実査)

調査機関 株式会社 H.M.マーケティングリサーチ

<備考>

「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

問い合わせ先 株式会社博報堂 博報堂生活総合研究所(十河・佐香) TEL.03-6441-6450
株式会社博報堂 広報室(大野) TEL.03-6441-6161

データ公開 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<https://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2020-04/>)からダウンロードしていただけます